

生活者としての 外国人に対する 地域日本語教育力の育成



講師

ISHII Eriko

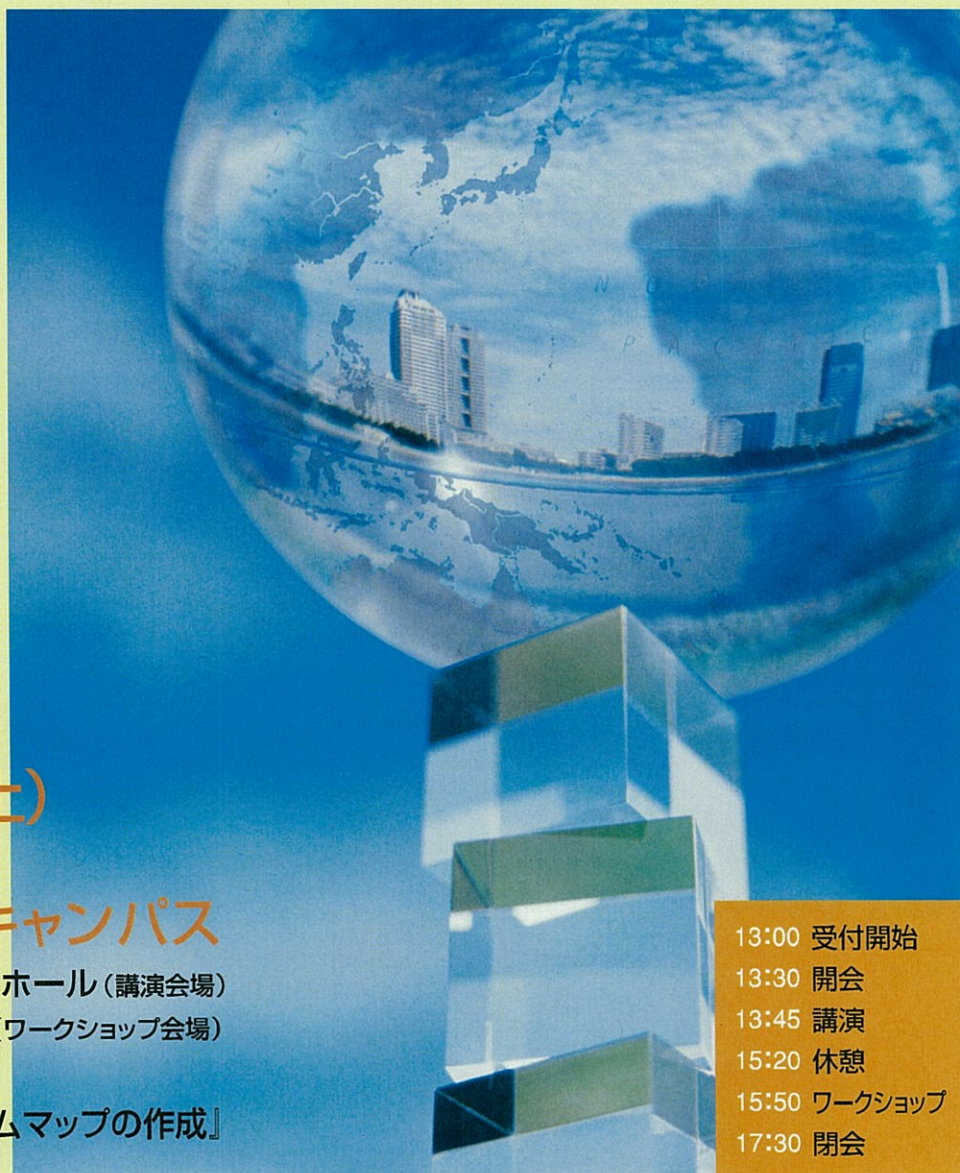
石井 恵理子氏

(東京女子大学現代教養学部教授)



プロフィール

東京女子大学現代教養学部人間科学科言語科学専攻教授。
主に地域の日本語教育、年少者日本語教育、教師教育に関する分野で研究やプロジェクトに取り組んでいる。



2009年

日時 **6月27日(土)**

13:00~17:30

会場 **高知大学朝倉キャンパス**

メディアの森6階メディアホール(講演会場)

総合研究棟2階会議室2(ワークショップ会場)

●当日のワークショップのテーマ
『高知地域日本語教育システムマップの作成』

13:00 受付開始
13:30 開会
13:45 講演
15:20 休憩
15:50 ワークショップ
17:30 閉会

申込方法 ①氏名、②住所・所属・職名、③連絡先を明記の上、FAXまたはメールにて下記お問い合わせ先までお申込みください。
なお、ワークショップ参加希望者は**6月22日(月)**までに必ずご連絡ください。
講演会は当日参加も可能ですので、お誘い合わせの上ご参加ください。

お問い合わせ先 高知大学学務部学生支援課留学室 高知市曙町2-5-1
TEL:088-844-8635 FAX:088-844-8718 E-mail:gs05@kochi-u.ac.jp

参加
無料

講師紹介

石井 恵理子 (ISHII Eriko) 氏

東京女子大学現代教養学部人間科学科言語科学専攻教授。日本語学校、大学留学生教育センターなどでの日本語教師職を経て、1988年より国立国語研究所に勤務。日本語教育に関する研究および教師研修事業等にあたる。その間、文部科学省海外子女教育専門官、政策研究大学院大学連携教授を併任。2004年より東京女子大学に勤務。近年は、主に地域の日本語教育、年少者日本語教育、教師教育に関する分野で研究やプロジェクトに取り組んでいる。

著書に、『日本語教育の過去・現在・未来』第1巻社会(凡人社2009年)、『「移動する子どもたち」のことばの教育を創造する—ESL教育とJSL教育の共振』(ココ出版2009年)、「教育現場で考えることばの正しさ」『新「言葉」シリーズ15言葉の正しさとは何か』(国立国語研究所編2004年)、「ポルトガル語を母語とする在日外国人児童生徒の言語教育に関する父母の意識」『日系ブラジル人のバイリンガリズム』(国立国語研究所2000年)、『BASIC KANJI BOOK 500:基本漢字500』Vol. 1, 2 (凡人社1989年) など多数。

当日のワークショップのテーマ：「高知地域日本語教育システムマップの作成」

「地域日本語教育システム図（地域の日本語教育全体をシステムとして考えるためのモデル図）」をもとに、高知の地域日本語教育に関する状況の全体像を把握します。高知地域には、行政等も含めどのような組織や支援サービス、ネットワークなどがあり、それぞれがどのような関係にあるかを図に示す作業を行います。そして、全体が見えたところで、その中での自分たちが関わる教室の位置づけや役割について考え、システム全体として不足しているのは何か、それはどのように補っていけるかなどを検討していきます。